



今週からアメリカ沿岸警備隊士官学校（USCGA）での生活がスタートしました。

### USCGA の概要

アメリカ沿岸警備隊士官学校（United States Coast Guard Academy 以下、USCGA）は、1876年に創立されたコネチカット州ニューロンドンにあるコーストガードの士官を養成するための大学です。日本の海上保安大学校と同様に全寮制でアメリカでの身分を保証されながら教育を受けることができます。面積は東京ドームおよそ9個分と広大で、敷地内には様々な校舎のほか、スターバックス、郵便局、売店、バー、教会、ボーリング場等があります。



### USCGA での授業

私たちは、リーダーシップ論、国際情勢、サイバーセキュリティ、航海学の計4つの授業を受けています。この1週間を過ごしてみて、本校と異なると感じたのはUSCGAの授業ではディスカッションが重視されているということです。他の学生が話し終える前から手を挙げ、自分の意見をクラス全体に共有しようとする彼らの姿勢に驚きました。



### 研修生のコメント

USCGAでの生活が始まりました。ネイティブに囲まれての環境は毎日が刺激的で、新しい発見の毎日です。学生は皆フレンドリーで、同じ価値観を共有する仲間として家族のように迎え入れてくれました。これからの両大学校の関係をさらに発展させるべく、今回の留学が成功するようUSCGAでも一層頑張りたいと思います。（内田 洋都）

遂にUSCGAでの研修が始まりました。USCGAの方々には私たちが優しく迎え入れてくださり、日米の良好な関係を身に染みて感じました。この1ヶ月半で、本校との違いや持ち帰れる部分を見つけたいと思います。英語は依然として課題ではありますが、めげずに頑張ります。（真崎 輝）